

12月1日（金）に福祉体験を実施しました。

宮崎市社会福祉協議会の講師の方に現在の高齢者や視覚障がいのある方の生活について講演をしていただきました。その後、生徒はアイマスク体験・高齢者疑似体験を行いました。



階段では白杖だけでなく、介助者の支えも必要です。また、介助することの難しさも学びました。





高齢者疑似体験では、装具を付けて高齢者の体の不自由さを体験しました。



視野が狭くなる、関節が曲がりにくくなるなど普段通りの動きができないことに戸惑っていました。



高齢者の方は、お財布からお金を取り出すのも大変です。高齢者に温かい社会にしていきたいですね。

